



One Welfare 国際研究センター セミナー共催



第53回 日本マイコプラズマ学会 学術集会 シンポジウム

2026年 6月5日（金）・6日（土） | 山口大学大学会館

One Welfare 国際研究センターの共催のもと、第53回日本マイコプラズマ学会学術集会内のシンポジウムを広く一般・学内の皆さまに公開いたします。ヒトのマイコプラズマ感染症、細菌の共生メカニズム、動物に感染するマイコプラズマなど多様な観点からの最新研究発表をご覧ください。山口大学関係者は該当シンポジウムに関して参加無料・事前登録不要です。

6月5日（金）

基調講演

9:00-9:30

高野 愛（山口大学共同獣医学部）

「脅威が身近にも・・・マダニ媒介性感染症の患者はなぜ増えているのか？」

シンポジウムⅠ：マイコプラズマと免疫応答・宿主相互作用 9:30-11:10

秋山 泰利（東北大学大学院薬学研究科）

「マイコプラズマ膜ヌクレアーゼMnuAによる宿主RNAの切断」

権平 智（酪農学園大学獣医学群獣医学類）

「*Mycoplasma bovis*感染におけるウシの免疫応答」

西海 史子（大阪母子医療センター研究所）

「*Ureaplasma parvum*の宿主細胞への感染メカニズムと病原性の解析」

遠藤 藍（法政大学生命科学部応用植物科学科）

「ファイトプラズマの分泌タンパク質HYDE5の宿主-病原体相互作用における役割」

6月6日（土）

シンポジウムⅡ：異種のマイコプラズマ病態 9:00-10:40

平野 佑気（北海道立総合研究機構農業研究本部畜産試験場）

「*Mycoplasma bovis*感染における子牛気道上皮障害と局所自然免疫応答」

神田 卓弥（岡山理科大学獣医学部獣医学科）

「*Mycoplasma bovis*によるウシの新規病態：心内膜炎の解析」

矢寺 和博（産業医科大学医学部呼吸器内科学）

「16S rRNA遺伝子を用いた肺炎患者の気管支肺胞洗浄液の解析結果からみた*Mycoplasma pneumoniae*の検出と胸部CT画像」

朝倉 崇徳（慶應義塾大学医学部内科学教室）

「気道上皮と粘液線毛クリアランスから再考する呼吸器感染症 —マイコプラズマ・ウイルス感染の主座を探る—」

シンポジウムⅢ：共生 14:50-15:40

西出 雄大（農業・食品産業技術総合研究機構昆虫産業利用研究領域）

「共生の操作と進化：カメムシと大腸菌が明らかにする“共生しやすさ”とは」

瀬川 太雄（日本大学生物資源科学部）

「ゲノムでは見えないモリクテス綱細菌と動物との共生関係 —海洋生物から獲得した「生きた細菌」が語る新たな共生進化—」